

わたしのランキング発表会——比較で「推し」をプレゼンせよ

Class _____ No. _____ Name _____

お題を1つ選んで「わたしのトップ3」を作り、比較の英語でプレゼンする。使う武器は3つ——比較級(AはBより～)・最上級(～の中でいちばん)・as ～ as(同じくらい)。数字や理由があるほど、プレゼンは強くなる！

1 お題を選ぶ ○をつけよう(自分のお題を作ってもOK)。

school subjects / school events / seasons / foods in the cafeteria
/ sports / my three treasures(わたしの宝物)

自分のお題: _____

2 ランキングシート トップ3と「くらべる理由」をメモしよう。(日本語OK)

🥇 1位	_____	推しの理由(何がどうすごい?):
🥈 2位	_____	1位とどこで差がついた?:
🥉 3位	_____	2位と同じくらいのところは?:

✓「3位は2位と同じくらい～」の行が as ～ as の出番になる——ここまでメモできたら英語がすぐ書ける。

3 表現バンク プレゼンで使えるかたまり。

My number one is ～.(堂々と宣言)
～ is more interesting[exciting] than
～ is the best[the most ～] of the three.

～ is as fun as(同じくらい)
For me, ～ is (わたしにとっては)
What's your number one?(聞き返し)

4 意見文を書く 4文でプレゼン原稿を完成させよう。

①宣言(My number one is ～.)	
②比較級で理由(～ than)	
③最上級でダメおし(the ～est / the most ～)	
④as ～ as を1回(2位と3位の関係などで)	

✓ 提出前チェック: -erとmoreを二重に使っていない?(×more easier) 最上級にtheはある? asは2つある?

5 グループ発表(4人) 聞く人は「質問1つ」か「ひとことリアクション」を必ず返す。

友だちの名前	その人の1位	自分と同じ?ちがう?
_____	_____	同じ・ちがう
_____	_____	同じ・ちがう
_____	_____	同じ・ちがう

6 自己評価 あてはまるところに○。

内容(理由に説得力があった)	◎・○・△
正確さ(比較の形を正しく使えた)	◎・○・△
流暢さ(原稿を見すぎず言えた)	◎・○・△
態度(リアクション・質問を返せた)	◎・○・△

☆先生へ ④のas ～ asは書き忘れが出やすいので、発表前に「asが2つあるか指さし確認」を全体で1回。回収した意見文は「クラスのランキング大全」として文集化すると、次の時間の音読材料＝もう一度比較に触れる教材になります。☆多かった間違いを匿名で紹介→全員で直す1分が効きます。